

## 令和4年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名

箕輪町

(都道府県: 長野県)

事業メニュー	重点課題事業		
区分	自治体間連携を伴う取組に対する支援		
関連事業メニュー	1.1 結婚に対する取組		
個別事業名	箕輪町結婚相談事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度 平成27 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	1,035,840		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>箕輪町の出生数は平成10年には257人であったが令和2年は146人と激減しており、町にとって少子化が大きな課題となっている。</p> <p>平成30年の出生率は7.4と、国7.4、県7.0、郡6.8を上回っているが、婚姻数は平成10年に147件であったが令和2年は85件まで減少するとともに、令和2年の婚姻率は3.4と、国4.3に比べても大きく下回っている。さらに、15歳から39歳の女性人口の推移をみると、平成20年4,025人であったが、ここ10年で1,158人減少し、平成30年は2,946人と激減している状況である。</p> <p>このような状況から、町では平成28年に総合計画「第5次振興計画」を策定する中で少子化対策を掲げ、出会い・結婚の支援や、育児・子育て支援など、各種施策に取り組んできた。</p> <p>少子化の主たる要因としては、女性の人口減少、取り分け10代後半から30代の進学や就職などによる転出超過による社会減により、子どもを産む年齢の女性自体が減少していること、著しい婚姻率の減少による影響が大きいと考えられ、女性の暮らしやすさの向上、結婚・出産への意識の醸成、結婚を希望する人への支援が必要となっている。</p> <p>箕輪町の総合計画「箕輪町第5次振興計画」では、「①出会い・結婚の支援」、「②妊娠・出産の支援」、「③育児・子育て支援」、「④地域で支える子育て環境づくり」の4つを柱に、少子化対策を進めることを定めている。</p> <p>その内、「①出会い・結婚の支援」では、若者が結婚や出産を含め、将来を見据えた生活設計ができるように、啓発、支援活動を行っていくとともに、結婚を希望する人が希望を叶えられる様、相談機能の充実や、出会いの場をつくる取り組みを進めていくこととし、「施策1:ライフデザイン(生涯の生活設計)への支援」と「施策2:出会いの場の創出」を施策として掲げている。</p> <p>本事業については、上記施策の2「出会いの場の創出」に位置づけられるものである。</p>		

(個別事業の内容) ※(注)3

<個別事業における現状と課題>

●ハッピーサポートみのわ R2年度実績

・会員登録数 51人(男40人 女11人) ・引合せ成立者数 59人 ・カップル成立組数 15組 ・成婚数 3組

平成26年度に実施した箕輪町少子化対策町民意識調査によると、未婚者のうち約85%が結婚を希望しているが、出会いの場の不足や、経済的不安などの理由により希望が叶えられていない状況がみられる。

町では、これまで結婚相談所を運営し、結婚相談員1人を配置するほか、町民有志による結婚支援ボランティアを集い、相談やセミナー及び出会いのイベントを実施してきた。しかし、コロナ禍においてセミナーやイベントへの参加を控え、お見合いを希望する方が増えている。交際へつながる方もいるが、半年以上交際が継続せず、成婚まで至らないケースが多く見受けられる。

また、女性登録者が少なく男性登録者とのアンバランスが生じ、紹介が難しくなっている。

<課題への対応>

これらの課題に対応するため、相談を土曜日にも開催するとともに、女性が気軽に来所できる相談場所を増設することで、登録希望者の利便性向上及び相談所の認知度向上を図る。

相談所の開所日時や場所にとらわれず、当事者の自発的な婚活ができ、AIを活用した「ながの結婚マッチングシステム」への登録を勧奨するとともに、交際や成婚につながるよう相談員が伴走支援を行う。

また、交際に繋がった者へのフォローアップ、マッチングをしなかった者へのフォローアップを充実させるため、結婚相談員及び結婚支援ボランティアに対し、相談スキル向上を目的にスキルアップセミナーを実施する。コロナ下においても出会い、交際、結婚につながるセミナーやイベントを開催する。

<自治体間連携により実施する事業>

長野県: 県民の希望をかなえる結婚応援事業(業種間交流・移住促進交流の実施、マッチングシステムの運用)

長野市: 長野市マリッジサポートデスク設置・運営事業(結婚支援拠点の立ち上げ・マッチングシステムの導入)

駒ヶ根市: えがお出会いサポート事業(出会い支援イベント・各種スキルアップセミナーの開催)

中野市: 中野市結婚相談事業(結婚相談所の体制強化・婚活セミナー、イベントの開催)

箕輪町: 箕輪町結婚相談事業(結婚相談所の体制強化・出会いイベント、婚活応援セミナーの開催)

木島平村: 木島平村結婚活動支援事業(婚活セミナー、イベントの開催)

<自治体間連携により効果的・効率的になる内容>

・市町村単独では、参加範囲やPR効果が限定的なため、新たな広域的な出会いの機会を県が実施することにより、従来の範囲を超えた出会い・交流の場づくりが可能

・市町村単独では実施困難な「移住×婚活」の取組を、県主体で県外広域イベントを実施することで、新たな出会い・交流機会を効果的に実施可能

## &lt;取組内容&gt;

## ①結婚相談所運営体制の強化

これまでの相談日に加え土曜日に相談窓口を開設

感染症予防対策及び相談者の利便性を図るため、オンライン相談を新設

AIを活用した「ながの結婚マッチングシステム」への登録を勧奨

「ながのマッチングシステム」等新たな婚活方法による登録者の不安や悩みを軽減するよう相談員が伴走支援を行う

相談場所を役場庁舎のほか、Freewifi環境が整備された東みのわサテライトオフィス「夢まちLABO」を増設

周知は、若い年代に向けては町公式のSNSやHPを活用し、子ども等に登録を促したい親御さん世代に向けては、紙媒体のパンフレットを活用する。

周知用のパンフレットを作成する。

※町予算の制約により、R4.4～R4.9の実施とする。追加の町予算措置が決定次第、変更交付申請の予定。

【パンフレット配布先】公共施設等50 イベント参加者50 ボランティア50 協力店50

## ②結婚相談員等向けセミナー

## ②-1 結婚相談員及び結婚支援ボランティアを対象とした、スキルアップセミナー

上伊那結婚促進連絡会員へも参加を促し、上伊那地域全体の支援レベルを高める

参加予定人数 結婚相談員1人 結婚支援ボランティア10人 上伊那結婚促進連絡会員 7人

内容: 相談を受ける者としての心構え、相談者とのコミュニケーション方法を学ぶセミナー

## ②-2 結婚相談員を対象とした、フォローアップ

実施回数 6回(隔月)

内容: 結婚希望者が抱える悩み事や困り事の解決を一緒に考える相談援助

## ③結婚支援ボランティアのネットワーク化(一部町単費負担で実施)

ボランティア各自が抱えている結婚希望者情報交換、マッチング。

## ④出会いイベント・婚活応援セミナー

## ④-1 出会いイベント 1回

参加予定人数 男女各6人

内容: セミナー内容を実践するイベント

## ④-2 婚活応援セミナー 男女別各1回 男女合同1回

参加予定人数 各回10人

内容 参加の心構え、コミュニケーション(会話の注意点)、エチケット、ファッションを助言するセミナー

チラシ配布先 結婚相談登録者 50部、近隣市町村結婚相談所 20部×7、公共施設・町内店舗等 110部)

※この他、町HPにも掲載するとともに、地元新聞紙面、ハピネスナビ信州(県の婚活情報ポータルサイト)等にも掲載を依頼する。

イベント・セミナー参加者へ、長野県が実施する「ながのマッチングシステム」のチラシを配布する等、登録を勧奨する。

ながのマッチングシステム登録後も、相談員が伴走支援を行い継続してサポートする。

## 【次年度以降に向けた事業の方向性】

結婚相談員、結婚支援ボランティアのスキルを高めるため、セミナーの満足度をはかり、次年度のセミナー内容・開催日時・方法を検討する。

令和4年度に実施したセミナー・イベントの成果(参加者数等)や参加者アンケートの結果に基づき、セミナー・イベントの開催場所・曜日、周知方法について検証し、より効果的な実施方法について検討する。

## 【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

長野県 駒ヶ根市 えがお出会いサポート事業

## 【事業実施にあたっての留意点】

本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
		合計特殊出生率	人	1.8 (2025年)
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率	%	1.48 (2012年)	
	婚姻件数	件	85 (2020年)	
	婚姻率	%	3.44 (2020年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	①相談所新規登録者数	人	5 (R4.4~R4.9)	9
	①窓口相談件数	件	40 (R4.4~R4.9)	60
	①登録会員数に対する引き合わせ成立者数の割合	%	25 (R4.4~R4.9)	43.7
	②③情報交換によりお見合いに結び付いた人数	人	10	0
	④イベント・セミナー 参加目標人数	人	42	57
	④イベント・セミナー 参加目標人数の達成率	%	100	77.0
	④イベントにおける引き合わせ数	組	2	1
	④セミナー受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合	%	60	
	県事業をきっかけに相談所へ登録した相談者数	人	2	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>・結婚相談員等向けセミナーにあっては、上伊那結婚促進連絡会員へも参加を促し、上伊那地域全体の支援レベルを高める。</p> <p>・出会いイベントの参加者募集にあっては、上伊那結婚促進連絡会へチラシ配布を、ハピネスナビ信州(長野県の婚活情報ポータルサイト)に掲載を依頼する。</p> <p>・長野県(ながの結婚支援ネットワーク)のマッチングシステムへの登録を勧奨し、他市町村の公的結婚相談所と連携して広域的な出会いの機会を提供する。</p>			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	<p>・相談員向けフォローアップにあっては、民間のキャリアコンサルタントへ委託する。</p> <p>・イベント等開催場所は、町登録の結婚相談事業協力店を積極的に利用し、各種イベントチラシの配架を依頼する。</p> <p>・イベント等の参加者募集にあっては、町内商工会、町内企業及び上伊那地域の民間結婚相談所にもチラシを配布し募集の協力を依頼する。</p>			
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	無			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無			

(注)

- 1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
- 2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付けを記載すること。
- 3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
- ※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和4年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。
- 5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。
- 6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。
- ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
- ※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。
- 7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
- 8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。